



## M2

ピアノ・ユニット／エムツー

profile ●東京音楽大学付属音楽教室出身同大学卒業の田中愛実・定方美香が、2015年に結成したピアノユニット。クラシックやジャズ、ポップスなどジャンルにとらわれない多彩なプログラムと、パワフルでテクニカルな演奏を特徴とする。第4回おんきょう音楽コンテストにて最高賞である「千葉市長賞」を受賞。第64回千葉市民音楽祭をはじめ、発表会のゲスト出演、NHK千葉放送局ロビーコンサート、ワンコインコンサートなど多くのイベントに出演中。

友人同士で結成し10周年を迎えるピアノ・ユニットM2で、連弾の楽しさを伝えつづける定方さんと田中さんに、ピアノの魅力や目指すことなどを伺いました。

### M2結成のきっかけは何ですか？

私たちの出会いは、東京音楽大学付属音楽教室です。中学生のときに知り合って、東京音楽大学卒業まで一緒でした。M2を結成したのは、私（定方さん）が大学院生で、愛実ちゃんが社会人になったときです。大学の共通の友人のコンサートを聴きに行ったときに再会して、帰りの電車で、二人で何かやろうよとなって、後日M2結成となりました。

### 大学と大学院の卒業後はピアノの講師になられたのですか？

卒業後から二人ともずっとピアノの講師を続けています。生徒さんの層は、下は3歳から上は90歳まで若男女問わず幅広いです。教えることで、演奏家としての自分に返ってくるものは多いです。そして、人生の一部に音楽があることのお手伝いをできているのはすごくありがたいことだなと感じています。例えば教室を辞めてしまっても、通っていたことをきっかけにずっと音楽を続けてもらっていたりするとやっぱり嬉しいですね。

### お二人が思うピアノの魅力とは何ですか？

（定方さん）音を使って語るとき、お客さんの反応が楽しいです。生徒や演奏家やお客さんなど、たくさんの人と関わることのきっかけになるので、ピアノをやっているとよかったなと思います。（田中さん）やっぱりピアノだけで完結するところですね。一つあればもう全部できるというのがやっぱりピアノでしかできないことだなと。

### M2のセールスポイントは何ですか？

一台のピアノを使って2人で演奏するのですが、単なる連弾ではなく、立ちながら弾く、入れ替わりながら弾く、二人羽織のように弾くとか、視覚的なパフォーマンス要素を重視しています。テクニカルな曲も多いので、魅せる聴かせる演奏になっているかと思います。コンサートでは、とにかくお客さんに楽しんでもらえることを目的に、曲やMCを考えています。それがきちんとお客さんにも伝わっているようで、演奏が終わったときに、「面白かったです」と言われることがよくあります。（田中さん）私は編曲もするのですが、私のパートより難しいパートを難なく弾くくらい、テクニックは美香ちゃんがすごいです。（定方さん）いやいや、愛実ちゃんが、私が弾きやすいように編曲してくれるので。

### 今年10周年となるM2を続けてきた感想をお願いします。

（田中さん）私の編曲に美香ちゃんの演奏と、それぞれのキャリアで積んできたものがM2に返ってきたなっていうのはすごく感じてます。M2の今の演奏は、やっぱり今だからこそできることだと思います。20周年30周年とまだまだいけそうな感じはするので、今後もどんどん変化していければいいなと思っています。

### 現在の主な活動と、音楽家として今後チャレンジしたいことや目指すことを教えてください。

現在は、千葉市内のさまざまな音楽イベントに出演するほか、幼稚園での演奏なども行っています。3月16日（日）には、蘇我CCハーモニープラザ分館ハーモニーホールでワンコインコンサートを行う予定です。今年は10周年なので、コンサートのような形で何かしらできればと思っています。あとはオリジナルのレパートリーを増やしたいです。3月16日（日）のワンコインコンサートでは、連弾用に編曲したリストのハンガリー狂詩曲第2番を披露するのですが、そんな自分たちにしかできない曲のレパートリーを増やしていきたいなと思っています。

### 読者のみなさんにメッセージをお願いします。

アクロバティックなパフォーマンスも楽しいM2のピアノの連弾を、たくさんの方に聴いていただけると嬉しいです。演奏を聴きにきていただければ、絶対に楽しませる自信があるので、ぜひワンコインコンサートにいらしてください。

技巧と演出のピアノの連弾で、魅せて聴かせて楽しませる